

令和4年4月20日(水)～令和4年8月3日(水) (計15日間22.5時間)

## 〈講座概要〉

本学の小学校教員免許状取得に必要な「図画工作科教育論」と同じ内容で、理論と実技を習得できる講座です。現行の学習指導要領に対応した小学校における図画工作科の授業の指導法を学び直すことで、学校教育の現場での指導における課題に対応できるようにします。

各回に実際の教科書題材の教材研究ができる時間を設定します。特に材料と用具の使い方について教科書に掲載されている内容を踏まえながら、安全に効率的に指導するためのコツを示す予定です。

◆募集定員	15名
◆受講対象者	小学校で図画工作科を指導している教員
◆実施場所	五福キャンパス教育学部(旧人間発達科学部) 第3棟5階 図画工作室
◆受講料	9,400円
◆その他	日本文教出版小学校図画工作科教科書1年～6年 280円×6 材料費 1,500円(紙代, 板材その他の消耗品) 保険料(第3, 5, 9, 11回)
◆申込期限	令和4年4月6日(水)

## ◆講座内容

回数	期日	時間	題目	講師氏名	所属・職名
1	4月20日(水)	19:30～21:00	「図画工作科という教科はなぜ、教科として存在するのか?」(模擬授業)絵に表す活動1年「いろいろなかたちのかみから」	隅 敦	教育学部(旧人間発達科学部)・教授
2	4月27日(水)		「図画工作科でつける学力(1)学力低下問題で取り上げられなかった図画工作科」(模擬授業)絵に表す活動3年「絵のぐ+水+ふで=いいかんじ!」		
3	5月11日(水)		「図画工作科でつける学力(2)旧文部省および文部科学省が示してきた図画工作科の学力」(模擬授業)立体に表す活動5年「糸のこスイスイ」		
4	5月18日(水)		「図画工作科の評価(1)学習評価の法的な位置づけ」(模擬授業)造形遊びをする活動1年「ならべてならべて」		
5	5月25日(水)		「図画工作科の評価(2)評価規準と評価基準」(模擬授業)立体に表す活動3年「くぎうちトントン」		
6	6月1日(水)		「図画工作科の存在意義(1)作品鑑賞の持つ意味1」(模擬授業)鑑賞する活動6年「この筆あと、どんな空?」		
7	6月8日(水)		「図画工作科の存在意義(2)作品鑑賞の持つ意味2」(模擬授業)鑑賞する活動4年「ポーズのひみつ」		
8	6月15日(水)		「図画工作科の存在意義(3)共通事項とは何か」(模擬授業)絵に表す活動6年「墨と水から広がる世界」		
9	6月22日(水)		「図画工作科の存在意義(3)共通事項とは何か」(模擬授業)工作に表す活動4年「ギョギョトントンクリエイター」		
10	6月29日(水)		「図画工作科の授業づくり(1)インクルーシブを踏まえた図画工作科のあり方」(模擬授業)絵に表す活動2年「ざいりょうからひらめき」		
11	7月6日(水)		「図画工作科の授業づくり(2)学習指導案の果たす役割」(模擬授業)立体に表す活動5年「立ち上げワイヤーアート」		
12	7月13日(水)		「図画工作科の授業づくり(3)図画工作科の学習指導案の立て方」(模擬授業)6年「くるくるクランク」		
13	7月20日(水)		「図画工作科の授業づくり(4)図画工作科の用具指導の重要性」(模擬授業)造形遊びをする活動5年「光と場所のハーモニー」		
14	7月27日(水)		「図画工作科の授業づくり(5)図画工作科の環境設定の必要性」(模擬授業)6年「自然を感じるすてきな場所で」		
15	8月3日(水)		「図画工作科の授業づくり(6)図画工作科におけるICT機器活用の可能性」(模擬授業)造形遊びをする活動4年「まどをのぞいて」		

## 〈備考〉

・県民カレッジ単位…20単位

### ★講座のキーワード★

学び直し、図画工作科指導法

### ★身につくスキル・目標★

学校教育の現場での図画工作科指導における課題に対応できるスキル

### ★講師からの一言★

実際の教科書題材の教材研究ができる時間を設定します。